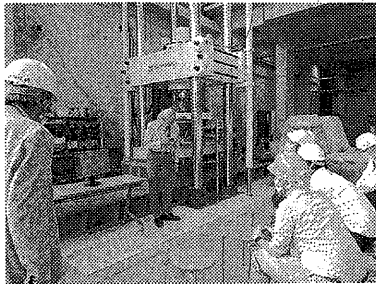


2021年(令和3年)

6月15日

火曜日

P.5



R C床版載荷実験

梁橋研
テメン
埼玉

研修をウェブ配信 3テーマで12日から

埼玉橋梁メンテナンス研究会は、「橋梁メンテナンス技術研修会」を7月12日からウェブ配信する。CPD(継続能力開発)5単位の認定プロ

グラムとなる。配信に先立ち11日、ものつくり大学の研修設備を利用し、RC床版の載荷実験と非破壊検査(コンクリート、鋼構造)について講義・実習を録画した。実験には協会関係者らが参加し、活発な質疑を交わした。実習は、▽コンクリート系非破壊検査(中性化試験、反発度試験、鉄筋探査)▽鋼構造系非破壊検査(渦流探傷試験、超音波探傷試験)▽床版の破壊形態と補修(RC床版の載荷実験)——の3テーマ

で実施した。

埼玉橋梁メンテナンス研究会は、埼玉大学研究機構レジリエント社会研究センター、ものつくり大学、県土整備部、埼玉県建設コンサルタント技術研修協会が共催し、埼玉道路メンテナンス会議が協力している。産学官の情報共有や技術者育成の場として、2018年度に設立した。研修会は19年度に3回座学形式で開いたが、20年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催を見送った。動画は7月12日から16日まで視聴できる。申し込みは研究会事務局の埼玉県建設コンサルタント技術研修協会へ受け付ける。